

う心あります。

町民諸君!! 私共は真に会社の業務が不振であるを注りて皆に會社を救ふ事に何の  
吝もたはありませぬ。そこを何等の困難なる解決策を講じやうと思ふ工場主復業員得意先  
等に就き鋭意調査に力めたのであります。然るに不幸にして私共は事業縮小とは單なる表面  
の理由に過ぎないで實は組合破壊がその解雇目的の全部である事を知る以外何物をも得る  
事が出来なかつたのであります。保つてもその組合破壊の目的が獨に自方の約束した改革  
条件の破毀にあること條知るに至つたのであります。

賢明なる町民諸君!!

此工場主の非紳士的及行為が私共憤激した事は無理のありませぬ。  
然も最後の時に至つても私等は不幸にして此問題が平和な山山可山一大不承を贖す可き事  
を恐れ難近合理總廉な態度を以て工場主の及有を促したるが有ります。然るに之れに較  
いられたものは乱暴にも全雇の通知のありませぬ。

ここに至つて今迄徳忍自重し来つた私共も涙を振つて剣を抜つて黙を宣するに至つたのであ  
ります。

以て今月迄の偽りある経過であります。私共非々工場主の私共は全雇町民諸君が充分批判して下さ  
るべきと信じてます。尚私達はこの問題に關し未練々なる事実を諸君の前上提供し諸君の手で  
謬らむ批判を名づけて七月二日午後七時より小山驛前朝醒寺に於て中央會同労働組合小山支  
店會堂を兼收鈴木商會等諸君相答表簿給會を同催いたしました諸君の未練  
を必多お察しでありませぬ。  
昭和二年七月一日  
鈴木商會 池田工場労働組合 謹啓

別紙二

町民諸君に御願ひ申し上げます

先般あり深ある町民諸君に許ふと題し御手許に差し上げて置いたひりによつて今  
御私共の争議の内容真相を逐一申し述べて置きました。が御黙讀下さつた事と思いま  
す。それによつて今回の争議が失して私達が好んで惹き起したものでなく更に工場  
主から賣つて出た喧嘩を止むを得ぬ事情の下に買はされたことを諸君は御察  
し下さつた事と存じます。然し私達は争議の發を事情が如何であらうとも私  
達が復讐なる鈴木工場主と相争ふことに依つて小山町内諸君殊に御近所の皆林方に  
なみくならぬ御迷惑をかけることを思ひ衷心から心甚しく感じてここに一言御  
詫言上げたいと思ひます

私達の相手鈴木工場主は絶然なる全力を擁して金にまかせて多数の暴力団まで雇入  
れて私達を陸に陽に威嚇してゆきます。これに對抗して行くには私達には過に人情の上  
に立つ團結の力と町民諸君の理解ある御同情を携いて外に何物もありませぬ。私達既  
本為全従業員も小山町人の一人である以上小山町を愛し小山町の發展を冀ふ点に於  
て何人の後にも捲つるものでないことを此際とくにはつきりと申上げて皆林の御了  
解を得たいと思ひます。御の途中に於て時に一部の人のから私達が喧嘩を極めるが如く  
思はれるような事がありました。せもそれを決して下さる人こそうした行為を採つてお  
るものではなくまた私達は如何なる時に於ても町の平和御近所の皆林方の御迷惑と